## 【4-6 評価シート 観察研究】

診療ガイドライン	CQ10腎機能に基づくカルボプラチン投 与量設定は推奨されるか?
対象	CBDCAを投与される成人がん患者
介入	推算式で得られる予測値
対照	GFR実測値

\*バイアスリスク、非直接性

各ドメインの評価は"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階 まとめは"高(-2)"、"中(-1)"、"低(0)"の3段階でエビデンス総体に反映させる

\*\* 上昇要因

各項目の評価は"高(+2)"、"中(+1)"、"低(0)"の3段階 まとめは"高(+2)"、"中(+1)"、"低(0)"の3段階でエビデンス総体に反映させる 各アウトカムごとに別紙にまとめる

アウトカム		有用で	であるか	١?																								
個別研究	/ \frac{1}{2} \lambda \gamma \gamma^*																											
		選択 パイ アス	実行 パイ アス	検出 パイ アス	症例 現象 バイ アス	₹0	の他		Ł	昇要因	]**			非直	接性*				リスク	人数()	アウトカ	ム率)						
研究コード	研究デザイ ン	背景 因子 の差	ケア の差	不適 切なウ トカム 測定		不分 交 の 整	その 他の パイ アス	まとめ	量反 応関 係	効果 減弱 交絡	効果 の大 きさ	まとめ	対象	介入	対照	アウ トカム	まとめ	対照群分母	対照 群分 子	(%)	介入 群分 母	介入 群分 子	(%)	効果 指標 (種 類)	効果 指標 (値)	信頼区間		
Ainsworth 2012	コホート研 究	-1	-1			-1	0						-1	-1	-1	0		660	660		660	660						
Calvert 1995	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	-1	0		189	189		189	189						
de Lemos 2006	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-2	-1	-1	0		96	96		96	96						
Donahue 2001	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	-1	0		21	21		21	21						
Dooley 2013	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	-1	0		455	455		455	455						
Faluyi 2012	コホート研究	-2	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	-1	0		62	62		62	62						
Nagao 2005	究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	0	-1		253	0		253	253						
Quinton 2013	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-2	-2	-1	0		68	68		68	68						
Wright 2001	究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	0	-1	0		102	102		102	102						
AndoY1997	コホート研究	-1	-1	0	0	-1	0						0	-1	0	0		35	35		35	35						
AndoM2000	先	-1	-1	0	0	-1	0						0	0	0	0		55	55		55	55						
Shimokata2 010	コホート研 究	-1	-1	0	0	-1	0						0	0	0	-1		28	28		28	28						
Shepherd20 14	コホート研 究	-1	-1	-1	-1	-1	0						-1	-1	0	-1		115	115		115	115						

## コメント(該当するセルに記入)

コノンド(設:	- / W C///C	10/1/	 	 			 			 	 		 		 	
Ainsworth 2012	後ろ向きコ ホート研究							欧米 人		パー セント 誤差						
Calvert 1995	後ろ向きコ ホート研究							欧米 人		相関 関係						
de Lemos 2006	後ろ向きコ ホート研究							欧米 人女 性		パー セント 誤差						
Donahue 2001	後ろ向きコホート研究							欧米 人		パー セント 誤差						
Dooley 2013	後ろ向きコホート研究							欧米 人		数値 の合 致率						
Faluyi 2012	後ろ向きコホート研究	GFR< 60mL /min						欧米 人		数値 の合 致率						
Nagao 2005	後ろ向きコホート研究							女性 日本 人		パー セント 誤差		実測 GFR 算出 なし	推測 値間士 のみ			
Quinton 2013	後ろ向きコホート研究							男性 欧米 人	Scr 定が一れいい いなな	パー セント 誤差						
Wright 2001	後ろ向きコホート研究							欧米人	Scr測 定間の異検 も計	パー セント 誤差						
AndoY1997	前向きコ ホート							日本人	酵素 法	パー セント 誤差						

AndoM2000	前向きコ ホート						日本 人	酵素 法、 補正 CCr	パー セント 誤差					
Shimokata2 010	前向きコ ホート						日本 人	酵素 法、 補正 CCr	パー セント 誤差					
Shepherd20 14	後ろ向きコ ホート							Jaffe 法	数値 の合 致率					